



自治協議会が 元気な地域づくりの
今、を発信

山春地区

(No. 5)

地域活性化に向けて

自治協議会が発足し3年が経過しました。この間、「安心安全なまち、活力溢れるまち、子どもから高齢者まで皆が生き生きと暮らせるまち山春」を目指しいろいろな取組を行ってきました。

山春地区には道の駅うきは（九州・山口エリアの道の駅満足度2年連続総合1位、7月に軽運動の拠点「エフコープ健康づくりステーション」開設）があり、その敷地内では大正時代に造られたギリシヤ式野外円形劇場が発掘され、整備が始まりました。また、防災機能を持つ公園としても整備が進められています。



▲円形劇場は日本初といわれる農民劇団「^{わかばかい}嫩葉会」が大正14年に当時の山春村有志と完成させました

この、道の駅がある西見台エリアが地域活性化の起点、情報集中発信の場所になるのではと期待を集めています。

山春地区は元来フルーツや野菜、お茶づくりなどの農業が盛んなまちでありますが江戸時代に造られた袋野^{ずいどう}隧道をはじめとした歴史遺産の多い所でもあります。

この山春の従来からの特徴と新たに変貌してきた西見台エリアをうまくマッチングして元気のある地域にすることが地域活性化のテーマの一つではないかと考えています。

山春地区自治協議会は今年度にも会長が代わり組織も一部変更になりましたが、新体制でも地域振興の主役は住民一人ひとりであるとの認識のもと（住民ファースト）、皆の意見やアイデアを募りそれを地域活性化に生かし「山春に住んで良かった」と思えるまちにすることを目指していきます。

「地域の宝」

子どもたちの交流

山春校区の子育てと教育を進める
集い（フルーツコンサート）

自治協議会の教育文化部会が中心となり組織する実行委員会が毎年秋に山春校区の子育てと教育を進める集い「フルーツコンサート」を開催しています。地区公民館時代から続き、今年で20回目を迎えます。



▲うきは市民の歌「ルリ色のふるさと」を山春小の全校児童が合唱

「山春の子どもたちは、地域の宝」として地域を挙げて子どもたちの健全な育成を願い保育園児、小学生、中学生、高校生の発表を応援しています。

会場では、区長さんをはじめ小中学校PTA、地元PTA応援団、自治協役員など多くの地域の方々

が山春産フルーツやポン菓子など思い思いの物を子どもたちにふるまい、楽しい一日を過ごします。

ふれあいグラウンドゴルフ大会
（6年生を送ろう会）

山春地区自治協議会では、山春小学校6年生の卒業と中学校入学を地域の方々と交流を深めながらお祝いし、良き思い出をたくさん作ってもらおうと「ふれあいグラウンドゴルフ大会（6年生を送ろう会）」を毎年、卒業式前の3月に開催しています。

5年生、6年生及び地域の方々と一緒にグラウンドゴルフ大会をし、その後コミュニケーションセンター大ホールで皆一緒に食事をしながら交流を深めます。



▲グラウンドゴルフの後、約100名でカレーを食べながら小学校や地域行事の思い出等で盛り上がりました

●問合せ 市民協働推進課 コミ
ユニティ支援係 Tel 7554982